

平成 29 年 3 月 27 日

敬天新聞御中

日本大学文理学部教職員

不正入学が秘かに進行中の様子

日本大学の卒業式も無事に終了し、各学部は新入生を迎える準備に入っています。しかし、その陰で不正な入学が進行中のようです。24 日までは経済学部が合格者を出し過ぎて大騒ぎだったようですが、何とか無事に収まったようで、今度は足りなくなってしまい補欠合格を出す始末だそうです。文理学部も補欠を出し始めており、生物資源科学部や三軒茶屋の 2 学部も補欠繰上げを行っているようです。

日本大学への不正学なんて昔の話と思っているかも知れませんが、田中政権が長期にわたり、そろそろ昔の甘い汁を忘れなくなった方々が動き始めているという噂です。一応 3 月 24 日で補欠追加合格の判定も終わるはずなのですが、3 月 31 日までは追加合格の可能性がどの学部でも残されているはずです。一括で入学金や授業料を支払った場合でも、3 月 31 日までに申し出れば入学金を除いて返金される仕組みです。そのため、各学部とも最終調整は 3 月 31 日までに行うようです。

補欠は本来順番で繰り上げられるのですが、最後のどたばたでジャンプが出る可能性があるようです。補欠の繰上げはいちいち教授会など開かないで執行部が事務局と協議して決めるのが普通ですから、そこを思うとおりに動かせば、最後に強引に押し込むという算段が残されています。保健体育審議会ラインや校友会ラインからの強烈な圧力が学部長や事務局長にかけられているとの噂です。あわよくば大塚学長に退任してもらい、その後を狙っている桜上水の先生、処分者続出で本部に頭が上がらない藤沢の先生、理事長のお膝元三軒茶屋の二人の先生あたりが秘密指令を受けている可能性があります。どの学部長もすねに傷のある方や理事長や内田局長に頭が全く上がらない面々ですし、事務局長はバリバリの保健体育審議会直轄イエスマンばかりです。

今年この手が成功すると、来年はさらに大掛かりな不正入学が行われ、創立 130 周年を間もなく迎える日本大学は、再起不能の状態に叩き落されるのは必至です。

どうか日本大学を助けてください。